



国際パートナーシップセンター 2023年度下半期 活動報告

インドネシア人材 マッチングフェア2023 in Aichi について

2024年度上半期
JP-MIRAI会員フォーラム
2024年7月4日



IPCの活動理念

私たちは、海外人材に関する

「中小企業支援」

「アジアへの技術支援」

「在日外国人支援」

3つの領域で世界に貢献し、共に成長できる
真の国際人を育むことを目標に活動しています。

IPCとは、

一般社団法人 国際パートナーシップセンター
(International Partnership Center)

の頭文字をとって、命名しています。



IPC

一般社団法人

国際パートナーシップセンター



IPC 2023年下半期 活動報告① インドネシア人材マッチングフェア2023 in Aichi 開催の経緯



一般社団法人
国際パートナーシップセンター

一般社団法人
国際パートナーシップセンター

JICA受託事業「インドネシアにおける訪日前の日本文化
理解事業」として、2023年1月に介護職種対象セミナー、
同年2月に一般職種対象セミナーを実施



JICA 中部委託

「インドネシアにおける訪日前の日本文化理解事業」
オンラインセミナーのご案内

2023年2月18日(土) 15:00~17:00

抜擢実習生候補者・希望者は、日本の労働慣行や生活環境、
現場で生じる異文化摩擦が不安です。摩擦を減らし、安心な訪
日につながる事前学習として、企業や実習生との対応による事
前学習モデルを提案します。

第I部 (15:00~15:30)

- ・キノートスピーチ
- ・「実習前におきたいインドネシアと日本のちがいを」
パラストウティ (インドネシア・スラバヤ大学教授)
- ・「実習生の活躍と日本での生活」
株式会社テックワフン実習生と石田一寿社長

第II部(15:30~16:30)

日本企業とインドネシア企業とのオンライン対話


- ・先頭実習生や企業に聞いてみたいこと
- ・インドネシア参加者からのセミナーに関する感想、質問
- ・将来の夢

コメント：中川 隆 (元トヨタ自動車インド社長)

Final speech (16:40~17:00)

- ・まとめ 西尾 圭一郎
(IPC プロジェクト担当、愛知教育大学准教授)

★ どなたも参加できます。QRコードからZoomでどうぞ



一般社団法人国際パートナーシップセンター (IPC)

〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目3番11号

<https://ipc.or.jp>

IPC 2023年下半期 活動報告③

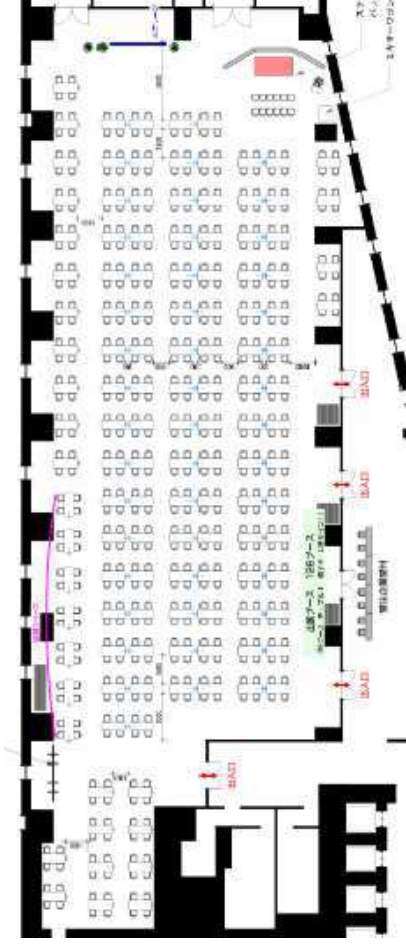
インドネシア人材マッチングフェア2023 in Aichi 様子



IPC

一般社団法人

国際パートナーシップセンター



■主催・実行委員



インドネシア共和国 労働省
イダファウジヤ労働大臣



KYODAI Remittance
代表取締役 木本 結一郎氏



国際パートナーシップセンター
IPC理事(愛知教育大学名誉教授)土屋 武志

*ムスリムの多いインドネシア人が
多数参加するイベントの為、
礼拝スペースや、ハラール弁当を
準備しました。

*別室を設けた開催した懇親会では、
インドネシア労働大臣や
愛知県、JITCO等多数の関係機関と
制度の変化等について意見交換をしました。

IPC 2023年下半期 活動報告④ インドネシア人材マッチングフェア2023 in Aichi トークセッション



一般社団法人
国際パートナーシップセンター



国際人材協力機構
JITCO常務理事
兼国際部長
松富重夫 様



トヨタ自動車人事部
グローバル労政室人権・
労務グループ長
渡辺 夏美 様



IPC理事 (大阪公立大学
経営学研究所准教授)
西尾 圭一郎



駐日インドネシア共和国 大使
Heri Akhmadli 様



イベント後詳細報告にて、
トークセッションの内容をまとめております。
こちらの2次元コードからご覧いただけます。



IPC

一般社団法人
国際パートナーシップセンター

IPC 2023年下半期 活動報告⑤

インドネシア人材マッチングフェア2023 in Aichi 実習生との座談会



実際に働く実習生を囲んだ座談会を実施しました。



じゃかるた新聞や
中部経済新聞など
メディアでイベントの
様子が紹介されました。

The Daily Jakarta Shimbun

8

テクノロジーをテーマに
国際交流協会 日本館が主催する
国際交流協会が主催する「文」のテーマにちなんで、



座談会を開催し、参加者からは「座談会を通じて、実習生と交流する機会が得られた」と好評でした。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

名古屋発 人材交流に弾み
職業マッチングフェア 参加160社で高まる関心

「座談会を通じて、実習生と交流する機会が得られた」と好評でした。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

座談会には、実習生だけでなく、企業関係者も参加し、活発な交流が行われました。

IPC 2023年下半期 活動報告⑥ インドネシア人材マッチングフェア2023 in Aichi 統括



IPC

一般社団法人

国際パートナーシップセンター

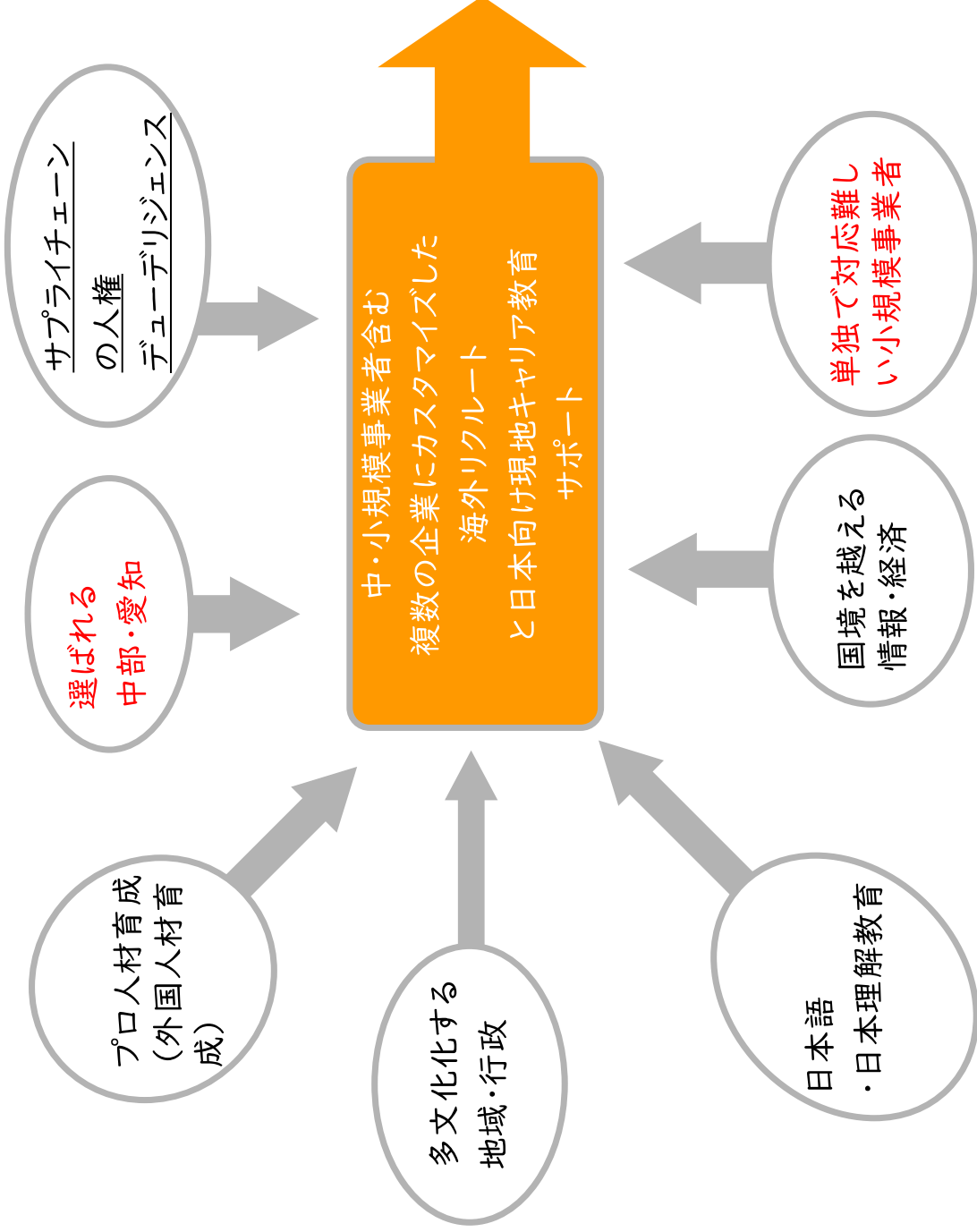


イベントに参加した方々からのお声として、たくさんある送付機関をどう選んだらいいのかわからない、また、入国後の日本語教育について課題を感じている等意見をいただきました。

また、IPCとして参加無料の週末日本語教室を定期的の実施しておりますが、教育に力を注ぐ上で外国人材のモチベーションアップや、運営資金面での課題があります。

今後は、セミナー機能とマッチング機能を連携させた取り組みを継続しながらいただいたお声や課題の解決を模索しつつ、中部地域のダイバーシティ推進に微力ながら取り組みさせていただきます。

人材マッチングフェアの継続



【人材マッチングフェアの役割・将来性】
- 企業と地域のダイバーシティの推進 -

● 持続可能な人材マッチングの継続
→ 次年度以降恒常化
= コアメンバーの拡大
(企業の人材リクルートサポート)

● 持続可能な人材育成システム開発
→ 恒常的な国内外連携教育システム化
= コアメンバーの継続性
(外国人材のキャリアデザインサポート)
(企業の経営者研修のサポート)

● 日本社会(中部地域)の多文化協働推進
のための広報
→ 各業界メディア・ジャーナリズム・
SNSを通じたソーシャルリフォーム
= コアメンバーの社会貢献情報発信

IPC 今後の取り組み

ステークホルダー（敬称略・順不同）



IPC

一般社団法人

国際パートナーシップセンター

公的機関

・JITCO中部

- ・愛知県/名古屋市/JICA中部ほか
- ・名古屋商工会議所・中部経済同友会
- ・愛知県経営者協会・中部経済連合会

インドネシア

- ・KYODAI Remittance
- ・AP2LN等送出機関連合
- ・大使館・労働省
- ・在日インドネシア人コミュニティ
- ・じゃかるた新聞
- ・インドネシアの大学（スラバヤ大学等）
- ・日本語学校

事業発展チーム

国際パートナーシップセンター（IPC）

メディア・情報（広報）

- ・SNS（関係機関・団体からの発信）
- ・新聞（中部地区）＝新聞を使った日本語教育
- ・じゃかるた新聞＝現地日系企業への広報
- ・JP-MIRAI

企業

- ・2023年人材マッチングフェア参加監理団体・企業＝企業内理解活動重要
- ・PMIほかマッチングフェア参加のインドネシア団体
- ・ミャンマー・ベトナム・バン格拉デイシュ等へ展開